

- 保育目標  
《ともに生き、共に育ち合う保育》  
-願う子どもの姿-
- ・主体的に遊ぶ子
  - ・たくましい子
  - ・思いやりのある子

7月の予定(主なもの)

- 1日(金) 年長親子遠足 プール開き
- 4日(月) 保小中合同引き渡し訓練
- 6日(水) サッカー教室(年長)
- 7日(金) たなばた
- 15日(金) お楽しみ会(年長)



行事の変更について

- ・年長親子遠足は7月1日(金)に変更しました。
- ・保小中合同引き渡し訓練は7月4日(月)に変更しました。詳細につきましては、別紙にてご案内いたします。
- ・8月27日(土)に予定していました「親子ふれあい」を新型コロナウイルス感染防止の点から役員会にて検討いただき中止といたしました。お願い
- ・ご多用とは存じますが、7月3日(日)午前7時から環境整備作業を予定していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。詳細については、6月3日(金)に文章にて配布いたします。
- ・食材が高騰している中、江黒の下小家さんからほうれん草をいただきました。ありがとうございました。
- ・新宮町の中田さんからほうれん草をいただきました。ありがとうございました。

# 6月の園だより

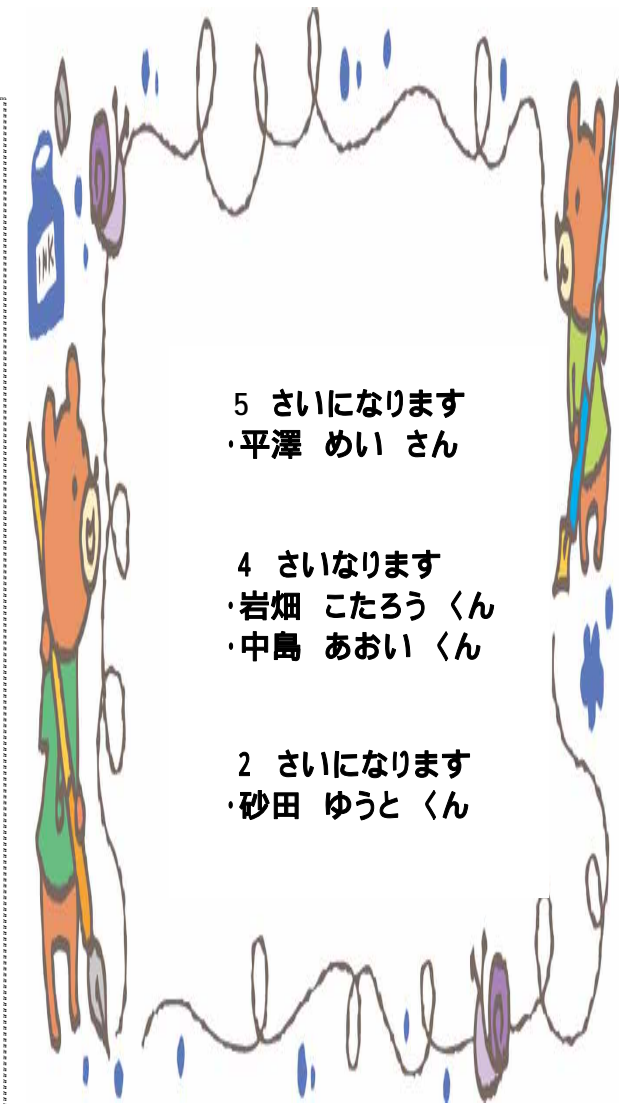
清見保育園 令和4年5月31日

世界それぞれの国には、その国の民族や生活の底にある心根や心情・価値観が反映される民話というものがあります。今戦争を仕掛けているロシアにも、また、侵略されているウクライナにも民話があります。ロシアの民話の中に有名な『おおきなかぶ』というものがあります。

おじいさんが植えた「かぶ」がとても大きくなって、おじいさん一人では抜けないので、おばあさんと呼んでみます。二人しても抜けないので、孫を呼んでみます。3人でも抜けないので、犬を呼んでみます。それでも抜けないので、猫をねずみを、最後はこんな場面となります。ねずみが猫を引っ張って、猫が犬を引っ張って、犬が孫を引っ張って、孫がおばあさんを引っ張って、おばあさんはおじいさんを引っ張って、おじいさんがかぶを引っ張ってーうんとこしょ どこいしょ やっと、かぶは抜けました。

小さなねずみが引っ張ったってほとんど助けにはならないと決めつけず、頼りにするのは、また、いつもなら天敵の猫がねずみを呼んでくるのです。犬が猫を呼んでくるのも同じです。大きな存在も小さな存在も、敵どおしも関係なく、人間も動物もみんな力を合わせて協力するのは、登場する人間や動物は民話の中では繰り返し取り上げられ決して省略されることはありません。みんなを大事にするのです。また、ウクライナにも『てぶくる』という民話があります。同じように日頃敵対関係にある動物達が、分け隔てなくおじいさんの落とした手袋の中に招き入れるといった民話です。

ウクライナとロシア。今ロシアがウクライナに侵略侵攻して殺戮と破壊のニュースが世界を震撼させています。分断と排除を利用して、さらにその溝を深めようとしているようです。でも、今書きましたように、ウクライナにもロシアにも、日頃は追いかけて襲ってくる相手も、大きくて力を持って横暴そうに見える相手も、排除せず迎え、迎えられた方も決して力づくで我が物顔に支配せず、分け合って譲り合って協力するという民話があります。さらに誰一人邪魔にせず、一人ひとりを大切に認め合う関係が培われています。そんな助け合いの精神がロシアのまたウクライナの民話には息づいているのです。誰もがこんな戦争を望んではいません。民話に託された歴史の底に流れる深い願いに、今こそ耳を傾けてほしいと願っています。



5 さいになります  
・平澤 めい さん

4 さいになります  
・岩畑 こたろう くん  
・中島 あおい くん

2 さいになります  
・砂田 ゆうと くん

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
六月の行事予定	安全点検日		遊具点検	土曜保育		一休さんそうじ おまいり	検尿	サッカー教室 つぼみ(クラス委員)	歯科検診 歯科指導	検尿(予備日)	土曜保育		一休さんそうじ		体重測定		家庭教育学級(年中・年長)	土曜保育		一休さんそうじ おまいり				交通安全教室	土曜保育		一休さんそうじ		不審者侵入対応防犯教室	